

週 報

1998年1月4日 降誕節第2主日

新年合同礼拝

巻18

40号

1997年度 教会主題

「復活のキリストに会う」

聖句 すると、イエスが行く手に立っていて、「おはよう」と言われたので、婦人たちは近寄り、イエスの足を抱き、その前にひれ伏した。イエスは言われた。「恐れることはない。行って、わたしの兄弟たちにガリラヤへ行くように言いなさい。そこでわたしに会うことになる。

マタイによる福音書 28章9節～10節

- 目 標
1. 生活を整えて礼拝、諸集会を守る。
 2. 一つの奉仕を持って、教会の働きを分かち合う。

日本キリスト教団

横浜港南台教会

〒234 横浜市港南区港南台 7丁目-8-29

電 話 045-833-5323

FAX 045-833-6616

振 替 00290-4-13994

牧師 秋 吉 隆 雄

ています。そのような願いの中で心痛むことは、洗礼を受けてクリスチャンになり、また誓約をして教会員になった方が途中で教会生活から遠ざかることです。トマスは、イエス・キリストが十字架で死んだ時、弟子たちの群れから一人離れていました。弟子たちは、そのトマスを探し出し、イエスの復活を激しく拒否する彼を強引に呼び戻しています。弟子たちのトマスを求める熱心さが彼を偉大な使徒に育てたのです。

私たちの教会は、一年間に百人以上の新来会者があります。珍しい、恵まれた教会と言えます。教会を必要としている土地柄であること、支えになるものを求めている人が多いということです。この人々の求めに誠実に応答することが、私たちの教会の使命です。中風で立てない人を板に乗せ、四人の友がイエス・キリストの所に運んでいます。人垣で近寄れないので彼らは屋根に穴をあけ、目の前に吊り降ろしています。彼らのように熱心に、友をイエス・キリストの前に連れ出すことが私たちの伝道です。

◇牧師室から◇

新年おめでとうございます。今年もよろしく願いいたします。この年、イエス・キリストの愛が見え、そして実感できる教会を造る業にご一緒に与っていきたくと願っています。私たちの教会の創立に尽力され、その後もご指導くださった鎌倉恩寵教会の牧師・故内藤協先生は、「教会形成に参与することが人間形成につながる」とよく語っておられました。教会を造る業に参加しながら、お互いの成長を確認し、喜びを分かち合える交わりをしたいと願っ